

研究室用真空傾斜回転管状炉 ロータリーチューブファーンセ

商品番号: KT-RTF



前書き

研究室用ロータリーファーンセの多用途性をご確認ください。仮焼、乾燥、焼結、高温反応に最適です。最適な加熱を実現する調整可能な回転および傾斜機能を備えています。真空および制御雰囲気環境に対応。詳細はこちらをご覧ください！

詳細を学ぶ

1650*760*1720mm / 重量
300KG

- 炉管は310S耐熱ステンレス鋼製です。
- 操作を簡素化するためにPLC集中制御を採用し、各種データをリアルタイムで表示する7インチタッチスクリーンを搭載。直感的で明快です。
- アラーム機能を搭載し、無人焼結を実現可能。
- 材料の状態を監視するための材料レベルモニターを装備し、材料の導入を容易にするバイブレーターを搭載。
- 高純度Al₂O₃ファイバー耐火断熱材は優れた断熱効果を持ち、装置の消費電力を効果的に削減します。
- 高度で安定した動的シールシステムを採用し、真空および雰囲気中での使用を保証します。
- 炉体は-14°（排出）から2°（供給）まで傾斜可能で、積み込みおよび荷降ろし作業に便利です。

ステンレス製オーガー

制御システム

- 焼結プロセス曲線の設定：設定曲線の動的表示、装置焼結用に複数のプロセス曲線を事前保存可能、各プロセス曲線は自由に設定可能。
- 無人焼結プロセスを実現するためのスケジュール焼結が可能。
- 焼結電力や電圧などの情報をリアルタイムで表示し、焼結データを記録。ペーパーレス記録を実現するためにエクスポート可能。
- リモートコントロールを実現し、装置の状態をリアルタイムで観察可能。
- 温度補正：主制御温度と試料温度の差を、焼結プロセス全体を通じて非線形補正。

加熱エレメント

Mo添加Fe-Cr-Al合金

ガス化出口

詰まりを避けるための空気出口フレアリング設計

装置使用上の注意

- 装置の炉内温度が300℃以上のときは、怪我を避けるため炉を開けることを禁止します。
- 装置の使用、過剰な圧力による装置の損傷を防ぐため、絶対圧力計の読み取り値が0.01MPaを超えないようにしてください。

炉モデル	KT-RTF12	KT-RTF14	KT-RTF16
最高温度	1200℃	1400℃	1600℃
常用温度	1100℃	1300℃	1500℃
昇温速度	0-20℃/min	0-10℃/min	
炉管材質	高純度石英	Al ₂ O ₃ /Si ₃ N ₄	

回転速度	0-20rpm		
傾斜角度	-5-30 度		
炉管直径	30 / 40 / 60 / 80 / 100 / 120 / 150 / 230 / 280 mm		
単一加熱ゾーン長	300 / 450 / 600 / 800 mm		
真空シールソリューション	Oリング付きSS 304フランジ		
チャンバー材質	日本製アルミナファイバー		
加熱エレメント	Cr2Al2Mo2ワイヤーコイル	SiC	MoSi2
温度センサー	Kタイプ	Sタイプ	Bタイプ
温度コントローラー	デジタルPIDコントローラー/タッチスクリーンPIDコントローラー		
温度制御精度	±1℃		
電源	AC110-220V, 50/60HZ		
異なる管材質、サイズ、および加熱ゾーンの長さのカスタマイズが可能です			